

田子勝弥の家の廊下には本棚がありました

そこには生物学者とは思えない文学志向の本が並んでいて

富三はそこを宝の山と呼んで利用していました

石川啄木や夏目漱石もいいけど

俺は森鷗外の作品が好きだな

俳句もいい！
芭蕉・蕪村

夏草や兵どもがゆめの跡…

オレも詠んでみるか

ちなみに富三の俳号を三里と称し一生句を作り続けました

富三は文学の魅力を知りました

文士の道もいいなあ…